

# Field Notice:FN70615:SPA512G-RCおよび SPA514G-RC - EDOSサービス (webapps.cisco.com)が2020-10-04の時点でTLS 1.0およびTLS 1.1をサポートしない – 設定変更 を推奨

## 通知

この Field Notice は現状のままで提供され、市場性の保証を含むいっさいの保証、あるいはサービス保証を示唆するものではありません。この Field Notice での情報、あるいは、この Field Notice からのリンク先資料はお客様ご自身の責任においてご使用をお願いいたします。シスコでは、任意の時点でこの Field Notice を変更あるいはアップデートする権利を留保いたします。

## 改訂履歴

改訂	発行日	注釈
1.0	2010年10月1日	初版リリース
1.1	2010年10月1日	タイトルを更新

## 影響を受ける製品

該当する製品 ID	注釈
SPA512G-RC	
SPA514G-RC	

## 障害情報

障害 ID	見出し
<a href="#">0.CSCvv87641</a>	SPA512-RC/SPA514-RC:2020年10月4日以降、EDOSサービスからの TLS1.0/TLS1.1サポートなし

## 事象の説明

SPA512G-RCおよびSPA514G-RCでは、Enablement Data Orchestration System(EDOS)サービス webapps.cisco.comは、2020-10-04の時点でTransport Layer Security(TLS)1.0およびTLS 1.1をサポートしません。

## 背景

EDOSサービスへの接続を必要とする変更や新しい設定は機能しません。これは、サービスプロバイダーのプロビジョニングサーバにまだ接続されていないすべての新しい電話機およびその他の電話機に影響します。

現在サービス中で稼働中のすべての電話は、中断することなく継続して動作します。このようなエンドユーザは、サービスに違いを感じません。

現在サービス中のすべての電話に対して、テレフォニーサービスから直接実行できる変更は引き続き機能します。

電話機が工場出荷時の状態にリセットされた場合、電話機はEDOSから以前に取得した情報を保持し、動作を継続します。ただし、2020-10-04の時点では、EDOSから新しい情報を受信できなくなります。

## 事象の症状

EDOSサービスへの接続を必要とする変更や新しい設定は機能しません。

## 暫定的な回避策と解決策

EDOSを介してアクティブ化されていない新しい電話機がある場合は、ブレースホルダ設定を使用している場合でも、2020-10-04より前にEDOSを介してアクティブ化する必要があります。これにより、必要に応じてエンドユーザが使用できる設定に変更できます。この操作を行わないと、ユニットは機能しなくなります。カスタマーサポートに問い合わせ、保証期間中であればユニットを交換します。

## 詳細情報

この Field Notice に関するご質問などのお問い合わせにつきましては、お手数ですが、次のいずれかの方法で シスコシステムズ [TAC \( Technical Assistance Center \)](#) にお問い合わせください。

- [サービスリクエストをオープン \( サービス契約をお持ちの方 \)](#)

- [電子メールまたは電話で問い合わせる](#)

Field Notice の新着情報を電子メールで受け取るには

[My Notifications](#) : プロファイルを設定することにより、ご指定のシスコ製品についての信頼性、安全性、ネットワークセキュリティ、および販売終了 ( End-of-Sale ) などの最新情報を受け取ることができます。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。